

# 中平卓馬 火|氾濫

2024年

2月6日(火) - 4月7日(日)

東京国立近代美術館

主催：東京国立近代美術館、朝日新聞社

後援：公益社団法人日本写真家協会

- ・この出品目録は、出品番号、作品・資料名、制作年（プリント作品は撮影年）、所蔵先、技法の順です。
- ・技法はプリント作品、映像作品にのみ記載しています。
- ・出品番号は、本展図録および会場内の番号と一致しますが、展示の順序とは必ずしも一致しません。
- ・都合により、出品作品・資料や展示期間に変更が生じる場合があります。
- ・展示室内の温度・湿度・照明は、作品保護に関する国際的基準と慣例、所蔵者の貸出条件に従って調整されています。ご来場の方々にとって理想的な環境ではない場合もございますが、ご了承ください。



The National Museum of Modern Art, Tokyo

出品番号	作品・資料名（[作者 / 著者 * 中平作品の場合は略] 題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
<b>1章 来たるべき言葉のために</b>				
1-1				
1-1-1	[柚木明名義]「バレード」『現代の眼』1964年12月号、現代評論社	1964	個人蔵	
1-1-2	「白い風景一国立下総療養所」『現代の眼』1966年12月号、現代評論社	1966	個人蔵	
1-1-3	「路上」『現代の眼』1967年8月号、現代評論社	1967	個人蔵	
1-1-4	「不動の視点の崩壊—ウィリアム・クライン（ニューヨーク）からの発想」『フォトクリティカ1号』1967年12月、日本大学芸術学部写真学科学学生会	1967	東京国立近代美術館	
1-2				
1-2-1	寺山修司「街に戦場あり(2):放浪の馬への手紙」『アサヒグラフ』1966年9月23日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-2	寺山修司「街に戦場あり(4):親指無宿たち」『アサヒグラフ』1966年10月7日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-3	寺山修司「街に戦場あり(6):エロダクション交響楽」『アサヒグラフ』1966年10月21日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-4	寺山修司「街に戦場あり(7):喜劇・百万長者」『アサヒグラフ』1966年10月28日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-5	寺山修司「街に戦場あり(9):新宿のロレンス」『アサヒグラフ』1966年11月11日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-6	寺山修司「街に戦場あり(11):友情何するものぞ」『アサヒグラフ』1966年11月25日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-7	寺山修司「街に戦場あり(13):歩兵の思想」『アサヒグラフ』1966年12月9日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-8	寺山修司「街に戦場あり(16・最終回):銃」『アサヒグラフ』1966年12月30日号、朝日新聞社	1966	個人蔵	
1-2-9	寺山修司『遊撃とその誇り:寺山修司評論集』(写真:中平卓馬) 三一書房	1966	個人蔵	
1-2-10	寺山修司「あゝ、荒野」(表紙写真:森山大道) 現代評論社	1966	個人蔵	
1-2-11	[参考出品] 森山大道 「にっぽん劇場」[no. 52]	1966	東京国立近代美術館	ゼラチン・シルバー・プリント
1-2-12	寺山修司「街に戦場あり」(写真:森山大道・中平卓馬) 天声出版	1968	個人蔵	
1-2-13	寺山修司『寺山修司全歌集』(表紙写真:中平卓馬) 風土社	1971	個人蔵	
1-3				
1-3-1	「青い空をかえせ!—大気をむしばむ“白いスモッグ”」(写真:森山大道・中平卓馬)『アサヒグラフ』1967年3月24日号、朝日新聞社	1967	個人蔵	
1-3-2	「イメージ・ニッポン 68:みんなバラバラ」『アサヒグラフ』1968年1月12日号、朝日新聞社	1968	個人蔵	
1-3-3	「BIG AGE(9):夏の名残り(新宿)」(構成・文:岡田隆彦)『現代の眼』1968年10月号、現代評論社	1968	個人蔵	

出品番号	作品・資料名（〔作者 / 著者 * 中平作品の場合は略〕 題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
1-3-4	「日本の生態 (10): 終電車」『アサヒカメラ』1968年10月号、朝日新聞社	1968	個人蔵	
1-3-5	「作品 '68: 街」『美術手帖 写真いま、ここに—』1968年12月号増刊、美術出版社	1968	個人蔵	
1-4				
1-4-1	「写真 100 年 日本人による写真表現の歴史展」カタログ、日本写真家協会	1968	個人蔵	
1-4-2	「1968・夏・3」『Provoke』1号、1968年11月、プロヴォーク社	1968	東京国立近代美術館	
1-4-3	「無題」(特集 EROS) 『Provoke』2号、1969年3月、プロヴォーク社	1969	東京国立近代美術館	
1-4-4	「無題」『Provoke』3号、1969年8月、プロヴォーク社	1969	東京国立近代美術館	
1-4-5	多木浩二・中平卓馬共編『まずたしからしさの世界をすてろ—写真と言語の思想』田畑書店	1970	個人蔵	
1-5				
1-5-1	「写真・1969: 写真という言葉をなくせ! フラグメント」 『デザイン』120号、1969年4月、美術出版社	1969	個人蔵	
1-5-2	「無題」(表紙写真) 『季刊シネマ 69』創刊号、1969年1月、〈シネマ 68〉編集発行所	1969	個人蔵	
1-5-3	「無題」(表紙写真) 『季刊シネマ 69』2号、1969年4月、シネマ社	1969	個人蔵	
1-5-4	「幻想と怪奇 その3: 犬の世界」『アサヒグラフ』1969年9月26日号、朝日新聞社	1969	個人蔵	
1-5-5	「広場・反戦」(写真: 中平卓馬・柳本尚規・宮島洋・及川知也) 『現代の眼』1969年11月号、現代評論社	1969	個人蔵	
1-5-6	「TPO '69 (44): 産業飽和都市 川崎」『朝日ジャーナル』1969年11月2日号、朝日新聞社	1969	個人蔵	
1-5-7	「TPO '69 (50): フェリーボート」『朝日ジャーナル』1969年12月14日号、朝日新聞社	1969	個人蔵	
1-6				
1-6-1	夜	1969	東京国立近代美術館	グラヴィア印刷
1-6-2	夜	1969	東京国立近代美術館	グラヴィア印刷
1-6-3	「夜」『デザイン』125号、1969年9月、美術出版社	1969	個人蔵	
1-6-4	「来たるべき言葉のために」風土社【写真集の展示およびスライドショー形式による上映】	1970	個人蔵	

## 2章 風景・都市・サーキュレーション

2-1				
2-1-1	「写真・1970 (2): 風景1」『デザイン』130号、1970年2月、美術出版社	1970	個人蔵	
2-1-2	「写真・1970 (4): 風景2」『デザイン』132号、1970年4月、美術出版社	1970	個人蔵	
2-1-3	「見続ける涯に火が…」『グラフィケーション』1970年6月号、富士ゼロックス株式会社	1970	個人蔵	
2-1-4	「70年以後 5つのイメージ (その1): 海」 『朝日ジャーナル』1970年8月9/16日合併号、朝日新聞社	1970	個人蔵	
2-1-5	「風景 9」『季刊写真映像』6号、1970年10月、写真評論社	1970	個人蔵	
2-1-6	「風景」(文: 松田政男) 『映画批評』1971年1月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-1-7	「風景」(文: 松田政男) 『映画批評』1971年2月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-1-8	「風景」(文: 松田政男) 『映画批評』1971年3月号、新泉社	1971	個人蔵	

出品番号	作品・資料名（〔作者／著者＊中平作品の場合は略〕題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
2-1-9	「風景」（文：松田政男）『映画批評』1971年4月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-1-10	「風景」（文：松田政男）『映画批評』1971年5月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-1-11	「風景」（文：松田政男）『映画批評』1971年6月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-1-12	松田政男『風景の死滅』（表紙写真：中平卓馬）田畑書店	1971	個人蔵	
2-2				
2-2-1	「都市1」／「都市2」（文：西田敬一）『都市』4号、1970年10月、都市出版社	1970	個人蔵	
2-2-2	「都市」『構造』1970年12月号、経済構造社	1970	個人蔵	
2-2-3	「都市」『アサヒカメラ』1971年7月号、朝日新聞社	1971	個人蔵	
2-2-4	「自明的空間：都市」『デザイン』154号、1971年11月、美術出版社	1971	個人蔵	
2-2-5	「第5象限（11）：if……地下鉄」『朝日ジャーナル』1970年3月15日号、朝日新聞社	1970	個人蔵	
2-2-6	「地下」『アサヒカメラ』1970年5月号、朝日新聞社	1970	個人蔵	
2-2-7	「DISCOVERED JAPAN」『アサヒカメラ』1972年5月号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
2-2-8	「にっぽん透視図（30）：とらわれの旅」『朝日ジャーナル』1972年12月22日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
2-3				
2-3-1	「言葉」『KEN』3号、1971年1月、写研	1971	東京国立近代美術館	
2-3-2	「ふとん」『サンデー毎日 増刊 劇画とマンガ』1970年5月9日号、毎日新聞社	1970	個人蔵	
2-3-3	山本太郎「優しい朝」（写真：中平卓馬）『草月』72号、1970年8月、草月出版	1970	東京国立近代美術館	
2-3-4	【無題】『草月』76号、1971年5月、草月出版	1971	東京国立近代美術館	
2-3-5	【表紙写真】『第10回日本国際美術展 人間と物質』カタログ、毎日新聞社、日本国際美術振興会	1970	東京国立近代美術館	
2-3-6	「梱包する男 クリスト」『アサヒグラフ』1970年6月5日号、朝日新聞社	1970	個人蔵	
2-3-7	「赤馬が見たり」『映画批評』1971年7月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-3-8	「赤馬が見たり」『映画批評』1971年8月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-3-9	「赤馬が見たり」『映画批評』1971年9月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-3-10	「赤馬が見たり」『映画批評』1971年10月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-3-11	「赤馬が見たり」（「馬抜き特別号」）『映画批評』1971年11月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-3-12	「赤馬が見たり」『映画批評』1971年12月号、新泉社	1971	個人蔵	
2-4				
2-4-1	サーキュレーション—日付、場所、行為【40点】	1971 (2012年にプリント)	東京国立近代美術館	ゼラチン・シルバー・プリント
2-4-2a	サーキュレーション—日付、場所、行為 【シカゴ美術館での再現展示（2017年）の際のプリント】	1971 (2016年にプリント)	中平元氏蔵	ゼラチン・シルバー・プリント
2-4-2b	サーキュレーション—日付、場所、行為 【1971年のオリジナル・プリント、6点】	1971	中平元氏蔵	ゼラチン・シルバー・プリント
2-4-3	『第7回パリ青年ビエンナーレ日本代表パンフレット』国際文化振興会	1971	個人蔵	
2-4-4	『第7回パリ青年ビエンナーレ』カタログ、フランス芸術活動協会	1971	東京国立近代美術館	

出品番号	作品・資料名（〔作者／著者＊中平作品の場合は略〕題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
2-4-5	「モロッコ・絵はがきの風景」『グラフィケーション』1971年12月号、富士ゼロックス株式会社	1971	個人蔵	
2-4-6	「特集：サーキュレーション 第7回パリ青年ビエンナーレ出品作 1971年10月10日-10月16日」 『デザイン』153号、1972年1月、美術出版社	1972	個人蔵	
2-4-7	「アジテーションとしての映画は可能か？」 『グラフィケーション』1972年8月号、富士ゼロックス株式会社	1972	個人蔵	
2-4-8	【無題】『アサヒカメラ 増刊 現代の写真'73』1973年4月、朝日新聞社	1973	東京国立近代美術館	
2-4-9	「24人の（ビートルズ） SEXY SADIE」『アサヒカメラ』1973年1月号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
2-4-10	「パリ」『キャノンサークル』189号、1976年3月、キャノンクラブ	1976	個人蔵	
2-4-11	海老坂武「パリ」ポナバルト街（表紙・見返し写真：中平卓馬）晶文社	1975	個人蔵	

### 3章 植物図鑑・氾濫

3-1				
3-1-1	「なぜ、植物図鑑か 中平卓馬映像論集」晶文社	1973	個人蔵	
3-1-2	「記録という幻影—ドキュメントからモニュメントへ」『美術手帖』1972年7月号、美術出版社	1972	個人蔵	
3-1-3	吉川知生「中平卓馬に向けて」『美術手帖』1972年8/9月合併号、美術出版社	1972	個人蔵	
3-2				
3-2-1	「にっぽん透視図(8)：テレビ」『朝日ジャーナル』1972年7月14日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
3-2-2	「現代の造形(44)：ワンダーランド」『朝日ジャーナル』1973年1月19日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-3	「現代の造形(49)：WOLF VOSTELLのブックデザイナー—ウルラフ・リヒャルツ美術館(ケルン)」 『朝日ジャーナル』1973年2月23日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-4	「都市(8)：都市のモニュメント その3 マイホーム」 『朝日ジャーナル』1973年5月4日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-5	「都市(9)：都市のモニュメント その4 マイカー」 『朝日ジャーナル』1973年5月11日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-6	「都市(10)：都市のモニュメント その5 巨大幻想」 『朝日ジャーナル』1973年5月18日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-7	「都市(11)：都市のモニュメント その6 エレクトロ・グラフィック・アーキテクチャー」 『朝日ジャーナル』1973年5月25日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-8	「都市(12)：都市の地質 その1 迷路」『朝日ジャーナル』1973年6月1日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-9	「都市(15)：都市の地質 その4 性的情報」『朝日ジャーナル』1973年6月22日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-10	「都市(16)：都市の地質 その5 性的都市」『朝日ジャーナル』1973年6月29日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-11	「都市(17)：都市の地質 その6 貧困」『朝日ジャーナル』1973年7月6日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-12	「都市(19)：都市の地質 その8 地下道」『朝日ジャーナル』1973年7月20日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-13	「演劇運動を引きずりながらこわす(運動)—劇作家・佐藤信の感性にみちみちた難解」 『アサヒグラフ』1971年5月7日号、朝日新聞社	1971	個人蔵	
3-2-14	「現代の造形(39)：黒いテント」『朝日ジャーナル』1972年12月1日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
3-2-15	「都市(24)：都市の記号学 その5 移動テント劇場」 『朝日ジャーナル』1973年8月24日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-16	「都市(27)：都市の記号学 その8 国道」『朝日ジャーナル』1973年9月14日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-17	「都市(30)：都市の記号学 その11 痕跡2(ピラ)」 『朝日ジャーナル』1973年10月5日号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
3-2-18	「都市(50)：公共性 その5 個人とテレビと国家」 『朝日ジャーナル』1974年3月1日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	

出品番号	作品・資料名（〔作者／著者＊中平作品の場合は略〕題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
3-2-19	「都市 (52)：公共性 最終回 アイデンティティの危機」 『朝日ジャーナル』1974年3月15日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
3-2-20	「解体列島 (2)：分裂した「くらし」」『朝日ジャーナル』1974年3月29日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
3-2-21	「解体列島 (33)：からめとられる危機」『朝日ジャーナル』1974年11月1日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
3-2-22	「特集・京都 (1)：信号は赤」『アサヒカメラ』1974年4月号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
3-3				
3-3-1	「氾濫【「15人の写真家」(1974年) 出品作、48点組】	1974	東京国立近代美術館	発色現像方式印画
3-3-2	「氾濫【2018年のモダンプリント、48点組】	1974 (2018年にプリント)	中平元氏蔵	発色現像方式印画
3-3-3	「15人の写真家」カタログ、東京国立近代美術館	1974	個人蔵	
3-3-4a	「15人の写真家」展調書	1974	東京国立近代美術館	
3-3-4b	「15人の写真家」展会場写真	1974	東京国立近代美術館	
3-3-5	「とりあえずは肉眼レフで」『現代の眼 東京国立近代美術館ニュース』1974年8月、 東京国立近代美術館	1974	東京国立近代美術館	
3-3-6	「無署名」『「写真展」八年ぶりの“今日の写真家”展 国立近代美術館・「15人の写真家」 「アサヒカメラ」1974年9月号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
3-3-7	「アサヒカメラ 4月増刊 現代の写真 '75」1975年4月、朝日新聞社	1975	東京国立近代美術館	
3-3-8	「写真は詐術だ!!」(中平卓馬によるセミナー収録) 『Workshop』2号、1974年12月、ワークショップ写真学校	1974	東京国立近代美術館	
3-3-9	「青空」／『「写真についての写真」展へ向けて—私自身の覚え書き』 『美術手帖』1974年6月号、美術出版社	1974	東京国立近代美術館	
3-4				
3-4-1	「日本美新見 (3)：熱海」『アサヒカメラ』1969年3月号、朝日新聞社	1969	個人蔵	
3-4-2	「もうひとつの国 (3)：植物図鑑」『朝日ジャーナル』1971年8月20/27日合併号、朝日新聞社	1971	個人蔵	
3-4-3	「もうひとつの国 (7)：博物図鑑」『朝日ジャーナル』1971年9月24日号、朝日新聞社	1971	個人蔵	
3-4-4	「もうひとつの国 (19)：都市」『朝日ジャーナル』1971年12月17日号、朝日新聞社	1971	個人蔵	
3-4-5	「もうひとつの国 (26)：都市II」『朝日ジャーナル』1972年2月11日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
3-4-6	「もうひとつの国 (31)：都市III」『朝日ジャーナル』1972年3月17日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
3-4-7	「博物図鑑 都市」『カメラ毎日』1972年8月号、毎日新聞社	1972	個人蔵	
3-4-8	「にっぽん透視図 (18)：都市・風景」『朝日ジャーナル』1972年9月29日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
3-4-9	「にっぽん透視図 (25)：都市の陥穽」『朝日ジャーナル』1972年11月17日号、朝日新聞社	1972	個人蔵	
3-4-10	「博物図鑑」『季刊デザイン』2号、1973年7月、美術出版社	1973	個人蔵	
3-4-11～ 22	「無題」(表紙写真)『近代建築』1974年1月号—12月号、近代建築社	1974	武蔵野美術大学 美術館・図書館	
3-4-23	「都市・陥穽」『アサヒカメラ』1975年1月号、朝日新聞社	1975	個人蔵	

#### 4章 島々・街路

4-1				
4-1-1	「松永優裁判第八回公判傍聴記」『美術手帖』1973年9月号、美術出版社	1973	個人蔵	

出品番号	作品・資料名（〔作者／著者＊中平作品の場合は略〕題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
4-1-2	「客観性という悪しき幻想—松永事件を考える」 『朝日ジャーナル』1974年1月25日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
4-1-3	「写真の証拠能力について考える—沖縄・松永優裁判をめぐる」 『アサヒカメラ』1974年6月号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
4-1-4	「解体列島(7)：陳列される貧困」『朝日ジャーナル』1974年5月3日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
4-1-5	「解体列島(8)：流出する若い労働力」『朝日ジャーナル』1974年5月10日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
4-1-6	「解体列島(16)：CTS〔原油貯蔵基地〕 収奪される自然と人間」 『朝日ジャーナル』1974年7月5日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
4-1-7	「解体列島(17)：沖縄 忘れられゆく基地の存在」 『朝日ジャーナル』1974年7月12日号、朝日新聞社	1974	個人蔵	
4-2				
4-2-1	「ユジェーヌ・アッジェ 都市の視線あるいは都市からの視線」 『アサヒカメラ』1973年11月号、朝日新聞社	1973	個人蔵	
4-2-2	「沈黙の中にうずくまる事物 ウォーカー・エバンズにふれて」 『アサヒカメラ』1975年7月号、朝日新聞社	1975	個人蔵	
4-2-3	「決闘写真論(1)」(写真：篠山紀信)『アサヒカメラ』1976年1月号、朝日新聞社	1976	個人蔵	
4-2-4	「決闘写真論(8)」(写真：篠山紀信)『アサヒカメラ』1976年8月号、朝日新聞社	1976	個人蔵	
4-2-5	「決闘写真論(12)」(写真：篠山紀信)『アサヒカメラ』1976年12月号、朝日新聞社	1976	個人蔵	
4-2-6	篠山紀信・中平卓馬『決闘写真論』朝日新聞社	1977	個人蔵	
4-3				
4-3-1	「奄美 波と墓と花、そして太陽」『アサヒカメラ』1976年2月号、朝日新聞社	1976	個人蔵	
4-3-2	奄美【本展のためのプリント、6点】	1975 (2023年にプリント)		インクジェット・プリント
4-3-3	「国境 吐噶喇列島—無人化する島々」『アサヒカメラ』1977年3月号、朝日新聞社	1977	個人蔵	
4-3-4	吐噶喇【本展のためのプリント、5点】	1976 (2023年にプリント)		インクジェット・プリント
4-3-5	「観測点'77：大和南限」『流動』1977年3月号、流動出版	1977	個人蔵	
4-3-6	大和南限【『流動』掲載作品の原稿プリント、12点】	1976	中平元氏蔵	ゼラチン・シルバー・プリント
4-3-7	「トカラ列島」『キャノンアニュアル1976-77』1977年12月、キャノンクラブ	1977	個人蔵	
4-4				
4-4-1	【無題】(表紙写真)『西医学』1976年12月号、西会	1976	個人蔵	
4-4-2	【無題】(表紙写真)『西医学』1977年1月号、西会	1977	個人蔵	
4-4-3	【無題】(表紙写真)『西医学』1977年2月号、西会	1977	個人蔵	
4-4-4	【無題】(表紙写真)『西医学』1977年5月号、西会	1977	個人蔵	
4-4-5	【無題】(表紙写真)『西医学』1977年7月号、西会	1977	個人蔵	
4-4-6	【無題】(表紙写真)『西医学』1977年12月号、西会	1977	個人蔵	
4-4-7	【無題】(表紙写真)『西医学』1978年2月号、西会	1978	個人蔵	
4-4-8	【無題】(表紙写真)『西医学』1978年3月号、西会	1978	個人蔵	
4-5				
4-5-1	中上健次「町よ！連作の1：香港」『プレイボーイ日本版』1976年7月号、集英社	1976	個人蔵	

出品番号	作品・資料名（〔作者／著者＊中平作品の場合は略〕題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
4-5-2	中上健次「町よ！連作の2：シンガポール」『プレイボーイ日本版』1976年11月号、集英社	1976	個人蔵	
4-5-3	中上健次「町よ！連作の3：スペイン ヒタノスの涙」 『プレイボーイ日本版』1977年11月号、集英社	1977	個人蔵	
4-5-4	中上健次「町よ！連作の4：モロッコ タンヘル雨」 『プレイボーイ日本版』1978年5月号、集英社	1978	個人蔵	
4-5-5	中上健次「十八歳、海へ」（表紙写真：中平卓馬）集英社	1977	個人蔵	
4-6				
4-6-1	デカラージュ【ADDA 画廊（フランス、マルセイユ）での展覧会（1976年）出品作、18点組】	1976	中平元氏蔵	ゼラチン・シルバー・プリント
4-6-2	「デカラージュ」（会場写真、展覧会チラシ）ADDA 画廊	1976	個人蔵	
4-6-3	「街路あるいはテロルの痕跡」『現代詩手帖』1977年5月号、思潮社	1977	個人蔵	
4-6-4	街路あるいはテロルの痕跡【『現代詩手帖』掲載作の原稿プリント、13点】	1976	東京国立近代美術館	ゼラチン・シルバー・プリント
4-6-5	「街路（1）：再び、世迷い言の権利要求」『現代詩手帖』1977年7月号、思潮社	1977	個人蔵	
4-6-6	「街路（2）：この時代の「政治」」『現代詩手帖』1977年8月号、思潮社	1977	個人蔵	
4-6-7	「街路（3）：街路のものは街路へ！」『現代詩手帖』1977年9月号、思潮社	1977	個人蔵	
4-6-8	「街路（4）：「公」という亡霊」『現代詩手帖』1977年10月号、思潮社	1977	個人蔵	
4-7				
4-7-1	宮内勝「思考空間・行動空間」『流動』1977年11月号、流動出版	1977	個人蔵	

## 5章 写真原点

5-1				
5-1-1	「沖縄一写真原点1」『アサヒカメラ』1978年12月号、朝日新聞社	1978	東京国立近代美術館	
5-1-2	沖縄一写真原点1【本展のためのプリント、5点】	1978 (2023年にプリント)	中平元氏蔵	発色現像方式印画
5-1-3	〔中平卓馬 沖縄を撮る!〕（大竹昭子「眼の狩人たちの肖像・番外編」） 『芸術新潮』1993年9月号、新潮社	1993	東京国立近代美術館	
5-1-4	「琉球烈像一写真で見る沖縄 フォトネシア／光の記憶・時の果実 復帰30年の波動」カタログ 〔2002年7月3日-14日、那覇市民ギャラリー・前島アートセンター〕琉球烈像展実行委員会	2002	個人蔵	
5-1-5	「沖縄・奄美・吐噶喇 1974-1978」 （沖縄写真家シリーズ「琉球烈像」第8巻／仲里効、倉石信乃監修）未来社	2012	個人蔵	
5-1-6	「沖縄」ラットホールギャラリー	2017	個人蔵	
5-2				
5-2-1	「写真原点1981」『写真装置』4号、1982年3月、写真装置舎	1982	個人蔵	
5-2-2	「新たに出会った子供達」『アサヒカメラ』1982年11月号、朝日新聞社	1982	東京国立近代美術館	
5-2-3	『新たなる凝視』晶文社	1983	個人蔵	
5-2-4	新たなる凝視 【10点】	1978-1982年頃 (カラー作品は2003年プリント)	中平元氏蔵	発色現像方式印画／ ゼラチン・シルバー・プリント
5-2-5	「特集 中平卓馬をめぐる」『カメラ毎日』1983年4月号、毎日新聞社	1983	東京国立近代美術館	
5-2-6	『Adieu à X』河出書房新社	1989	個人蔵	
5-2-7	Adieu à X 【22点】	1983-1989年頃	中平元氏蔵	ゼラチン・シルバー・プリント

出品番号	作品・資料名（〔作者／著者＊中平作品の場合は略〕 題名、書名、出版社）	制作年	所蔵先	技法
5-2-8	〔中平卓馬写真展“あばよX”〕 案内はがき [1989年5月3日—10日、FOTO DAIDO]	1989	個人蔵	
5-2-9	〔なぜ、短い希望なのか?〕 『季刊思潮』5号、1989年7月、思潮社	1989	個人蔵	
5-3				
5-3-1	〔日常—中平卓馬の現在—〕 展覧会パンフレット [1997年6月16日—7月12日、中京大学アートギャラリー C・スクエア] 中京大学アートギャラリー C・スクエア	1997	個人蔵	
5-3-2	日常【「日常」展（1997年） 出品作、16点】	1997	中平元氏蔵	発色現像方式印画
5-3-3	〔無題（八戸・横浜）〕 [MEGANEURA / ICANOF 2005] カタログ [2005年9月17日—10月2日、八戸市美術館] ICANOF	2005	個人蔵	
5-3-4	〔無題（八戸）〕 【本展のためのプリント、12点】	2005 (2023年にプリント)	中平元氏蔵	発色現像方式印画
5-3-5	佐藤英和撮影 [MEGANEURA / ICANOF 2005] 展（豊島重之企画／八戸市美術館）ドキュメント（抜粋）、2005年4月9日・10日、青森県八戸市にて	2005	個人蔵	ビデオ、サウンド 6分20秒
5-3-6	〔キリカエ〕 カタログ [2011年3月19日—5月29日、Six] Six	2011	個人蔵	
5-3-7	キリカエ【「キリカエ」展（2011年） 出品作、64点】	2011	東京国立近代美術館 株式会社コム・デ・ギャルソン寄贈	発色現像方式印画
5-4				
5-4-1	中平卓馬の日記	1978-1990年代	個人蔵	
5-5				
5-5-1	〔特集1:『プロウォーク』の時代：戦後写真の転換点〕 『デジャ＝ヴュ』14号、1993年10月、フォトブラネット	1993	個人蔵	
5-5-2	『日本の写真家36 中平卓馬』 岩波書店	1999	東京国立近代美術館	
5-5-3	『hysteria Six NAKAHIRA Takuma』 ヒステリックグラマー	2002	東京国立近代美術館	
5-5-4	〔中平卓馬：原点復帰—横浜—〕 展覧会カタログ [2003年10月4日—12月7日、横浜美術館； 2004年4月21日—5月2日、那覇市民ギャラリー] オシリス	2003	個人蔵	
5-5-5	〔自意識を解体すること、それをすすんで引き受けること、それが私の考えること、その自意識の解体と再生を自らすすんで引き受けること、それが写真家として止む事なく私が考え、引き受けつつけることである〕 オシリス	2008	個人蔵	
5-5-6	『都市 風景 図鑑』 月曜社	2011	個人蔵	
5-5-7	『Documentary』 Akio Nagasawa Publishing	2011	東京国立近代美術館	
5-5-8	『サーキュレーション 日付、場所、行為』 オシリス	2012	個人蔵	
5-5-9	〔中平卓馬 —〇〇〇〕 1000BUNKO	2014	個人蔵	
5-5-10	『汎濫＝ Overflow』 Case Publishing	2018	個人蔵	
5-6				
5-6-1	森山大道 [中平卓馬ポートレート] 【お別れの会（2015年） で配られたプリント】	撮影年不詳	個人蔵	ゼラチン・シルバー・プリント
5-6-2	〔無題（沖縄）〕 【本展のためのプリント、2点】	2009-2011 (2023年にプリント)	中平元氏蔵	発色現像方式印画